

一 般 質 問 通 告 書

令和 7 年 5 月 20 日

議 会 議 長 様

議席番号 12 番

議員氏名 大 橋 芳 久

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 街頭への防犯カメラの設置を	令和5年6月定例会の一般質問で、防犯カメラの町内設置を求めて質問した。それ以来、各小中学校に整備されてきたものの、街頭における設置はいまだされておらず、当町の取組は他市町村に比べて遅れをとっている。 この間においても、防犯カメラは犯罪抑止や数々の犯罪解決の大きな手掛かりとしてその役割を果たしてきており、防犯カメラの設置を求める声は年々高まっているように感じる。当町は、防犯カメラの設置という課題にどのように取り組んでいくのか。	町長 副町長 危機管理課長 担当課長
2. 窓口業務の時間短縮を	働き方改革の一環として、全国的にも窓口業務の時間を短縮する動きが広がりつつある。久喜市でも7月7日より窓口開庁時間を60分短縮し、午前8時45分から午後4時半までにすると発表した。十分な検証が行われるまでの結果がまだ現れていないが、このことにより、職員の時間外勤務の短縮による負担の軽減が行われることや、町財政から見ても時間外勤務手当の削減など財政面でのメリットも大きいと見込まれている。 時間短縮によって住民サービスの低下が懸念されているが、その一方で享受するメリットも大きく、当町においても窓口業務の時間短縮制度を導入すべきと考えるが、町の考えを伺う。	町長 副町長 総務課長 担当課長

5月20日 午前・午後11時40分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
3. 将来世代にツケを残さない水道料金の改定を	人口減による使用量の減少、節水機器の性能向上等による料金収入の見通しが不透明な中、水道事業会計は苦しい状態が継続しており、その剰余金は年々減少してきている。また、当町においては、給水原価が供給単価を上回る逆ザヤ状態にあり、その好転の兆しが見えない。そのような中、今年度から審議会を開催し25年以上改定されていなかった使用料金の改定を見込んでいる。 誰もが値上げを望まないし、値上げをやめるような声もある。しかしながら、供給される水の約100%を占める県水が20%以上も値上げされる中、実際の経営状況を鑑みると、値上げをしないという選択肢は採り得ない。また、将来世代へのツケとするようなことはあってはならないことだと個人的には考える。 そこで、今後の審議の方向性について改めて伺う。	町長 副町長 上下水道課長
4. 西仮グラウンドの今後は	西仮グラウンドは、中学校の建設を断念したとはいえ、当町の最大級の財産である。ここの利用を図ることこそが、当町の明るい未来を見出すために必要不可欠であるといっても過言ではないと考える。 それにもかかわらず、2年前に窪田町長はその活用案の検討を無期限で凍結としたわけである。そこで、町長に以下伺う。 (1) 当地の活用案の策定を凍結とした理由を改めて明らかに。 (2) 窪田町長にとって、西仮グラウンドはどのようなものなのか。 (3) 凍結は、いつ、また、どのような状態になったら解除されるのか。	町長